

登録コード	HM900100	開講年度	2026				
授業題目	医学統計・疫学特論					担当教員	野見山 哲生 他
英文授業名	Advanced Methods in Statistics in Medicine and Epidemiology					副担当	横川 吉晴・塚原 照臣・水木 将
単位数	2	講義期間	前期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室				授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	(授業の達成目標)
	2026HM保健学分野初, 2026HM医学分野初, 2025HM保健学分野初, 2025HM医学分野初, 2024HM保健学分野初, 2024HM医学分野初, 2023HM保健学分野初, 2023HM医学分野初						
	【研究科共通 2024年度以前対象】専門分野以外の課題を見渡し自身の研究課題の社会的意義を再認識する俯瞰力					⇔	医用統計学・疫学について網羅的に学び、実験及び臨床研究での分析能力、情報収集能力、情報発信をすることができる。
	2026HM医学分野初, 2025HM医学分野初						
	【専攻】医学・保健学研究において基礎・応用・臨床の枠を越え、課題の本質を見抜き解決方法を見出す洞察力					⇔	医用統計学、疫学、研究デザイン等について学び、実験及び臨床研究における適切な研究デザインを構築することができる。
	【専攻】医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力					⇔	疫学研究論文検索、読解、疫学研究デザイン等について学び、課題に対する研究デザインの更なる発展や適切な統計解析を行うことができる。
(2)詳細 /Detailed information	医用統計学・疫学について講義形式・演習を通じて学び、統計・統計解析ソフトの使用手法、疫学研究デザインの構築、疫学研究論文の読解を行い、分析能力、情報収集能力、情報発信能力を習得する。						
(3)授業の概要 /Overview of course	医学系（医学、保健学）において、演習（化学、動物）のデータ分析、人を対象とした疫学研究の研究デザイン、得られたデータの統計分析と解釈、が必要不可欠である。 データ分析、統計分析は、データセットの作り方、統計ソフトを使用した演習により習熟を図る。疫学研究デザインと統計分析の解釈、更に疫学論文の読み方は、系統講義と実際の疫学研究論文の読解による実習により行う。						
(4)授業計画 /Course plan	講義、コンピュータによる演習、MINCS、インターネットの利用を行う。 以下の講義予定とする。 7月22日（水）・7月23日（木）・7月24日（金）18：00～（担当：横川吉晴） 1. 医学統計学総論 2. 医学統計学各論(1) 3. 医学統計学各論(2) 4. 統計データ分析(1)5. 統計データ分析(2) 6. 統計データ分析(3) 7月27日（月）・7月28日（火）・7月29日（水）18：00～（担当：野見山哲生） 7. 疫学総論 8. 疫学各論(1) 9. 疫学各論(2) 10. 疫学各論(3) 11. 疫学研究デザイン(1)12. 疫学研究デザイン(2) 7月30日（木）・7月31日（金）18:00～（担当：塚原照臣） 13. 疫学研究分析(1) 14. 疫学研究分析(2) 15. 疫学研究の実際 16. 疫学研究論文検索、読解						
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	レポートにより評価を行う。評価はレポート100%とする。60%以上の得点率を合格とする。 (i) 問題の設定が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており、(v) その上で自分の見解を提示できており、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している（秀）」。(i) から (v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある（優）」。4項目までできていれば「やや上にある（良）」。3項目までできていれば「水準にある(可)」。						
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト ・教材・参考書 /Notes/Prep and review work/Textbook(s) /Reference work(s)	ACSUに接続可能なノートPCを持参すること						
(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	担当教員が個別に対応する 連絡先は各講義時に示す						
(8)授業の形式 /Course format	講義形式により行う。 Zoomによるオンライン授業の形式で行う。接続情報等の詳細についてはeALPSに掲載する。						